

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年12月10日(月)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年12月10日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	4号機	残留熱除去機器冷却海水系ポンプ(D)軸受潤滑水弁において、動作不良(閉動作が緩慢)が認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	
2	4号機	補機冷却海水系原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器貝殻除去装置(C)において、亜鉛棒取付ボルト根元に腐食が認められたため、当該箇所を修理。	GⅢ	
3	その他	予算超過に伴う工事契約手続きにおいて、マニュアルに定める書類作成の未実施が認められたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	